

～人と地球環境の共生を考えて～  
私たちは、国内産針葉樹皮の有効活用を促進することで、  
環境保全・循環型社会への貢献に取り組んでいます。

## 事例紹介

■ 芝生グラウンド整備にJGS-CCグリーンを採用  
兵庫県神戸市 しあわせの村 陸上競技場全面改修



■ 施工面積：10,387㎡ ■ 施工：2020年4月 ■ 撮影：2020年9月

昨年、神戸市はパラ・スポーツ促進と市民が利用しやすい施設を目指し、しあわせの村<sup>※1</sup>の陸上競技場改修を行いました。今回の改修では、陸上トラック整備のほかに、インフィールドの芝生張替えが行われ、基盤土にJGS-CCグリーンを採用いただきました。（同市では神戸2022世界パラ陸上競技選手権大会<sup>※2</sup>の開催を予定しています。）

## MEMO

※1 しあわせの村：神戸市の（公財）こうべ市民福祉振興協会が運営・管理を行い、高齢者・障がい者の自立を援助する福祉施設。運動広場・宿泊施設・温泉施設などを有する。

※2 神戸2022世界パラ陸上競技選手権大会：

2022年に神戸市で開催予定。しあわせの村も練習会場や合宿での活躍等が期待される。

JGS-CC®とは…スギ（Ceder）とヒノキ（Cypress）の頭文字をとり、JGS-CC®と命名しました。

日本国内の人工林の多くを占めるスギとヒノキは、製材過程で大量の樹皮が発生し、その多くは利用用途の無い未利用資源となっていました。そこで弊社では、樹皮の持つ天然の力に着目し、その特性を生かしながら特殊加工を施し、様々なニーズに対応した製品（JGS-CCクレイ・JGS-CCグリーン）を開発し、販売しています。事業活動を通じて、CO<sub>2</sub>排出の削減、循環型社会への貢献、国内の林業活性化に貢献しています。

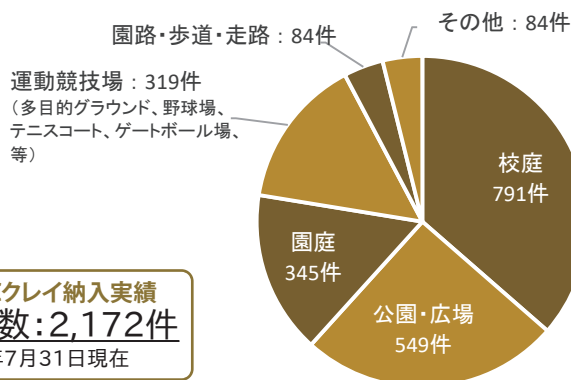
クレイ系舗装用改良材

特殊針葉樹皮改良材

JGS-CC®クレイ



- 1 表層土の飛散を抑制
- 2 泥濘化を抑制
- 3 土壌流出を抑制
- 4 雑草の発芽を抑制
- 5 既設のグラウンド表層土の再生利用に最適



JGS-CCクレイ納入実績  
総件数: 2,172件  
令和2年7月31日現在



河辺市民球場（東京都青梅市）  
撮影日：平成23年4月 面積：4,010m<sup>2</sup>  
JGS-CCクレイ未使用区（破線上部）は土埃がたっているが、JGS-CCクレイ使用区（破線下部）は全くたっていない。

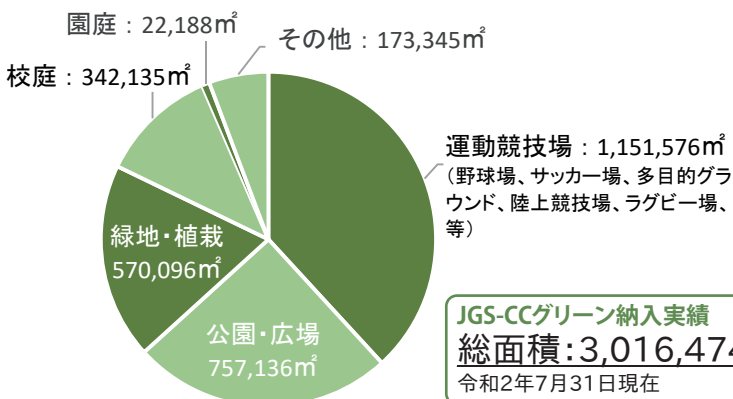
芝生床土用土壌改良材

針葉樹皮改良材（嫌気処理品）

JGS-CC®グリーン



- 1 強い芝を育成
- 2 優れた根張り
- 3 踏圧に強く剥げにくい
- 4 雑草の発芽を抑制
- 5 現地発生土の再利用も可能



JGS-CCグリーン納入実績  
総面積: 3,016,474㎡  
令和2年7月31日現在



■御蔵島村立御蔵島小中学校（東京都御蔵島村）  
施工：平成20年1月 面積：3,500m<sup>2</sup>  
撮影日：平成20年7月 用途：校庭



(株) ジャパングリーンシステム

<http://jgsc.com/>

JGSCC

検索

■ 本社 〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-12 F-1ビル6階  
TEL:03-5776-1451 FAX:03-3435-7075  
e-mail:info@jgsc.com

■ 拠点 大阪支社・鳥取支店  
九州(福岡)支店